

公益社団法人日本技術士会北海道本部 社会活動委員会主催

令和5年度社会交流セミナーのご案内

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部
本部長 金 秀俊

『石炭、鉄道、港、そして街』

～北海道の発展を支えた社会インフラ整備のエピソード～

講師 街歩き研究家 NHK「ブラタモリ」札幌編案内人

和田 哲 氏

日時：令和5年11月22日（水） 15：00～17：00

会場：ホテル札幌ガーデンパレス 2階（会場参加のみ）

住所 札幌市中央区北1条西6丁目（TEL011-261-5311）

プログラム

15：00	開会挨拶	公益社団法人日本技術士会 北海道本部 本部長 金 秀俊
15：05	講演	街歩き研究家 和田 哲 氏
16：40	質疑・応答	
17：00	閉会挨拶	公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会 委員長 植村 豊樹

参加申し込みのご案内

1. 参加区分と参加費

- ①一般市民・学生の方、CPD 無料参加券持参の技術士・技術士補の方：無料
- ②技術士及び技術士補の方：a. 日本技術士会会員・準会員 1,000 円、
b. 北海道本部会友 1,500 円、c. 非会員 2,000 円
- ③その他の方（CPD 対象者）：2,000 円

2. 申し込み方法

北海道本部ホームページ（<http://www.ipej-hokkaido.jp/>）内の申込フォームよりお申し込みください。

申込締切日：令和5年11月17日（金）（但し、定員 120 名となります）

3. お問い合わせ先

日本技術士会北海道本部 社会活動委員会 川島

TEL：011-801-1617、 E-mail：uketsuke@ipej-hokkaido.jp

講演要旨

明治以降の北海道の歴史は、石炭と共にありました。
石炭を運ぶために鉄道が敷かれ、港が整備され、産炭地には町と文化が花開き、
それは札幌の街づくりにも影響を与えたのです。



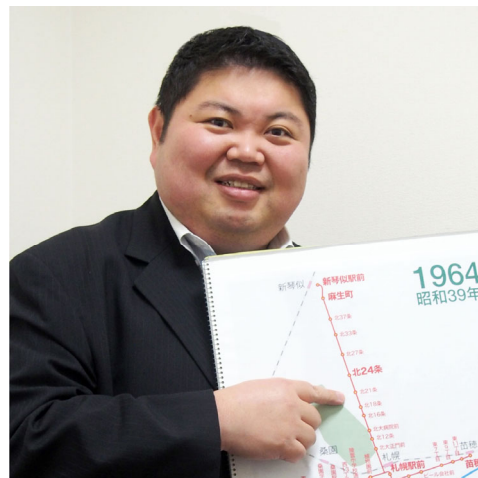
その栄華と苦悩を現代に残る痕跡やさまざまなエピソードで振り返り、
愛すべき故郷をつくってきた先人たちの思いに迫りたいと思います。

©「北海道大学附属図書館北方資料室所蔵」

講師プロフィール

街歩き研究家 和田 哲（わだ・さとる） 氏

昭和 47 年（1972 年）札幌市生まれ
市電沿線で電車を毎日見ながら育つ。
平成 3 年（1991 年）札幌旭丘高校 卒業
平成 8 年（1996 年）日本大学法学部 卒業
平成 8 年（1996 年）広告代理店勤務
平成 24 年（2012 年）地元情報誌「0. tone」編集者
平成 27 年（2015 年）「ブラタモリ」札幌編案内人
令和 2 年（2020 年）「古地図と歩く札幌圏」出版
令和 4 年（2022 年）独立
現在に至る



古地図や古写真、道路のずれから札幌の歴史をひもとき、雑誌連載や YouTube、講演活動などで発信している。2015 年に NHK「ブラタモリ」札幌編で 2 人目の案内人を務め、現在は HBC「今日ドキッ！」の月 1 回コーナー「ほっかいどう歴史散歩」や HBC ラジオ「朝刊さくらい」（毎週金曜日）などに出演中。著書は「古地図と歩く札幌圏」シリーズ（あるた出版／2020 年～）。

ブラサトルチャンネル  YouTube

